

●「景観をつくる要素」

前回、「景観を読むコツ」を題材としましたが、皆さんは田原市のいろいろな景観を読んでみましたか？今回は、「景観をつくる要素」についてお話しします。

田原市の景観は、三河湾の静かな海と太平洋の雄大な海岸、市内のいたる所から目にできる山々、大きく広がりのある農地、そして、市街地や農漁村の集落における街並みなどがあります。



こうして景観の特徴をあげると、たくさんの要素で構成されていることがわかります。キーワードとして、「海」「山」「農地」「街並み」が出てきました。ほかにも、地域固有の歴史や先人たちが築いてきた文化そのものが、その地域の景観をつくる要素にもなります。景観は、実際に目に見える色や形だけでなく、五感を通して感じる全ての要素が集まってできていますね。

では、「街並み」にスポットを当てて考えてみましょう。田原市の「街並み」はどのような要素で構成されているのでしょうか？一般的にいえることは、皆さんがお住まいの家や商店、広告物、公共施設などでその地域の街並みが構成されています。前回の「景観を読むコツ」と「景観をつくる要素」を合わせ、じっくりと田原市の景観を眺めてみてはいかがでしょうか？

田原市の景観特性を取りまとめた内容は、市のホームページでご覧になることができます。

田原市の景観特性を取りまとめた内容は、市のホームページでご覧になることができます。

☞ <http://www.city.tahara.aichi.jp/section/machidukuri/keikankeikaku.html>



個人や家族で、いざというときへの備えをしておくことは重要ですが、それだけでは限界があります。自主防災会や地区・校区の皆さんが協力して行動することで、すぐに安否確認・避難誘導・救出活動を行えるなど、被害を最小限にとどめることができます。皆さんも

近所・地域の人が協力し合い、「みんなの地域はみんなを守る」という地域の防災活動を効果的に行うための自主的な防災組織です。この訓練は、災害に強い地域づくりを目的に毎年実施されています。

◆自主防災会とは

自主防災会が主催する防災訓練が、市内の各集会所などで一斉に実施されます。この訓練は、地域の実情に合わせて、地域ぐるみで行われるものです。

11月8日（土）に、各地区

しろちゃん

防災知恵袋

7



みんなで取り組む防災・減災

自主防災会の一斉防災訓練に参加しよう

訓練に参加して、自分の役割やとるべき行動などを確認しましょう。

田原市自主防災会一斉防災訓練
▼日時 11月8日（土）午前7時～9時ごろ
※地区によって終了時間が異なります。

▼訓練開始 当日の午前7時、市内放送用スピーカーから、訓練開始の放送が流れます。
▼避難方法 放送が流れたら、非常持出袋を持って各地区の集合場所に徒歩で避難しましょう。安否確認後は、各地区それぞれの訓練に参加しましょう。



▼防災対策課 ☎23局3548
☞ <http://www.city.tahara.aichi.jp/>